

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2014
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.56, No.6 (2014. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	今口忠政教授退任記念号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20140200--004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田商学研究 第56巻 第6号

今口忠政教授退任記念号

今口忠政教授退任記念号の刊行にあたって…………… 金子 隆

論文

組織研究——これまでの歩み—— ……………	今 口 忠 政	1
日本の企業経営の現状と課題……………	十 川 廣 國	9
近江商人、または江州商人出現の社会的背景……………	末 永 國 紀	23
ナショナル・イノベーション・システムとグローバル・バリュー・ チェーンへの多国籍企業子会社の役割		
——在フィリピン日系多国籍企業の事例を中心に——……………	井 口 知 栄	33
ユーザーイノベーションプロセスに関する一考察……………	上 野 哲 郎	47
功利主義の現代的再解釈——Neo-Utilitarianism の可能性と課題——……………	梅 津 光 弘	53
CSP-CFP 関係再考——トップ・企業全体の CSR 取組み状況—— ……………	岡 本 大 輔	65
オープンソースソフトウェアの利用と企業情報システム開発……………	神 戸 和 雄	81
組織の合理的失敗とその回避		
——取引コスト理論とダイナミック・ケイパビリティ——……………	菊 澤 研 宗	87
経営学における混合研究方法の方法論的検討		
——ドイツ経営経済学における議論を中心に—— ……………	榊 原 研 互	103
日本のファミリービジネス——企業文化の視点から——……………	佐 藤 和	115
企業グループの全体最適と部分最適——管理会計の視点による分析—— ……	園 田 智 昭	125
中小企業の量的成長と質的成長……………	高 橋 美 樹	133
組織ケイパビリティとコーポレート・ガバナンス……………	谷 口 和 弘 蜂 巢 旭	143
傾注研究の発展と今後の課題……………	三 橋 平	153
企業と知識……………	渡 部 直 樹	171
サムソンのグローバルな競争優位戦略……………	申 美 花	187
国際ビジネスにおける信頼構築のプロセスに関する検討……………	李 新 建	195

今口忠政教授略歴および主要研究業績…………… 205

平成25年度（第56巻第1号～第6号）総目次